

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成25年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	305	156	51.1%	
	延べ利用者数 (人)	71,711	30,101	42.0%	
	事業開催 回数	必須事業 (回) (=主催事業)	6	1	16.7%
		自主事業 (回)	7 (うち共催2)	4 (うち共催1)	57.1%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	66,731,000	33,366,000	50.0%
		利用料金収入 (円)	20,000,000	9,637,000	48.2%
		主催事業収入 (円)	12,800,000	2,405,500	18.8%
		自主事業等収入 (円)	12,315,000	6,111,200	49.6%
		共催事業収入 (円)	315,000	143,200	45.5%
		その他の収入 (円)	392,000	703,321	179.4%
	収入計 (円)		112,553,000	52,366,221	46.5%
	支出	人件費 (円)	41,855,000	19,217,131	45.9%
		施設維持管理費 (円)	29,536,000	13,155,605	44.5%
		運営管理費 (円)	29,547,000	8,312,796	28.1%
		自主事業関係費 (円)	11,615,000	5,286,978	45.5%
		その他の支出 (円)	-	-	-
	支出計 (円)		112,553,000	45,972,510	40.8%
収支 (収入-支出) (円)		0	6,393,711	- %	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>施設・設備の保守・点検作業等を休館日に充てることにより市民へ提供する利用日数を増やすよう努めました。その結果、前年同期比で入館者数をおよそ3,000名増やすことができました。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>主催事業としてクラシックコンサート1件、自主事業としてポップス1件、ジャズ1件、落語1件、共催事業としてパントマイム1件をそれぞれ実施しました。このほかまちづくり推進事業としてクラシックコンサートを1件実施しました。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>主催事業はマーケティングも加味してハイシーズンとなる10月以降の実施が多いため、同事業収入は計画比で18.8%、同様に主催事業関係費が計上されている運営管理費の執行率も28.1%になりました。その他の収入が計画比で179.4%になったのは、友の会会費216,000円、物販手数料で58,722円の収入があったためです。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>計画どおりに開館し、利用者数も順調に獲得できていますので、開館日数・利用者数の増加に向けた取り組みへの努力は評価できます。今後もこの調子で業務を遂行してください。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>概ね計画どおりに事業に取り組んでおり、実施状況は良好です。今後もこの調子で事業を実施してください。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>上期の主催事業収入が大幅に計画を下回っていますので、10月以降の主催事業の実施に当たっては、年間計画を達成できるよう集客に向けたさらなる努力を期待します。</p>
--	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	月報、利用者アンケート、申請書	適正 要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	月報、申請書	適正 要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正 要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正 要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正 要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正 要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正 要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正 要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	月報、利用者アンケート、申請書	適正 要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	クレーム処理報告書、アンケート	適正 要改善	適正・要改善
	ワンストップサービスの提供等により、施設利用者の満足度向上や利用拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正 要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正 要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正 要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人 人員配置計画、実地、出勤簿	13人 適正 要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正 要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	3人 人員配置計画	2人(各1名ずつ) 適正 要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正 要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正 要改善	適正・要改善
事業の取組	主催事業・自主事業等の実施により、文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民音楽団体等への支援・育成事業の実施により、音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民ボランティア等との協働により音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民参画事業（市民合唱団等）の実施により、市民の手による文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	会員制度等を活用し、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

- ・人員配置についてあきる野市民の採用は4名に止まりました。公立施設や文化事業での従事経験者を中心にあきる野市内から募集し最大限の努力を傾けたものの、経験、能力面からふさわしいと判断できる人材の応募が期間中になかったことが理由ですが、引き続きあきる野市民の採用について尽力してまいります。
- ・高齢者の採用について指定管理者としては当初提出の計画書の中で高齢者2名を採用予定にしており、うち1名を総務・経理・運営担当業務に従事させることにしていました。しかし、市内在住の女性職員（嘱託）を継続雇用の観点から総務・経理・運営担当として採用することとした結果、高齢者の採用は1名となりました。あきる野市民同様、高齢者の追加1名採用については継続的に注力してまいります。また、障がい者については計画書どおり1名を採用しました。
- ・事業の取組における特記事項として、現在米国を中心にプロのヴァイオリニストとして活躍しており、マールボロウ市との交換留学第1期生でもあるジェイソン・アニック氏を招聘し、市民を無料招待する公演を開催しました。ホストファミリークラブの方々等に開催をバックアップしていただき、音楽によるまちづくりを市民とともに推進しました。
- ・市民参画事業として市民合唱団「キララ合唱団」を創設し、市民の手による地域の文化および芸術の振興を図るとともに、生涯学習の場づくりに努めています(9月末で75名)。
- ・会員制度「秋川キララホール友の会」を発足させ、優先予約や優待価格による購入等を実現させることで利便性を向上させることにより、市民サービスを促進しています(9月末で216名)。

所管課による所見（指摘事項など）

- ・あきる野市民及び高齢者の雇用促進について、指定管理者から提案された人員配置計画が達成されていないため、改善策を講じる必要があります。
- ・事業の取り組みについて、市民との協働による公演として「Jason Anick ヴァイオリンコンサート」及び「納涼！！五日市寄席」を実施し、音楽によるまちづくりの推進に努めていることが伺えます。今後とも継続的な取り組みを期待します。
- ・上記以外の事業の取り組みとして、市民合唱団の創設や会員制度の発足など、新たな市民参画事業の実施や市民サービスの提供に努めており、市民の手による文化芸術の振興や市民サービスの向上を図っていることが伺えます。今後とも継続的な取り組みを期待します。